

平成 26 年 9 月 12 日
プレスリリース資料：一般社団法人 日本地質学会
解禁日：設定なし

「県の石」：鹿児島県先行決定のお知らせ

【概略】

日本地質学会では、全国の各都道府県を代表する「岩石」「鉱物」「化石」を指定することを目指しています（募集開始は平成 26 年 8 月 13 日にプレスリリース済）。そのうち鹿児島県だけは、日本地質学会第 121 年学術大会が鹿児島市で開催されていることを記念して、鹿児島県の「県の石」を先行決定いたしました。

【内容】

私たちが生活する大地の歴史と成り立ちを知り、郷土の地質を愛する心を再認識するために、この「県の石」事業を企画いたしました。現在、市民の皆様からご推薦を募集している段階です。ただし本年は日本地質学会の第 121 年学術大会が鹿児島県にて 9 月 13 日から開催されることを記念して、鹿児島県の「県の石」を先行して審査いたしました。その結果を報告させていただきます。

■鹿児島県の石 「シラス（主に入戸火砕流堆積物）」

始良カルデラ噴火で発生した大規模な火砕流や降下物による堆積物で、鹿児島県全体を広く覆っています。一般には“シラス”とも呼ばれ、地形や農産物そして災害など鹿児島県の社会生活に深く関係する堆積物です。

■鹿児島県の鉱物 「菱刈金山の金鉱石（自然金）」

菱刈鉱山の金鉱石は品位が世界最高水準であり、また菱刈鉱山から産出された累計産金量も国内歴代一位となっています。菱刈鉱山は名実ともに日本を代表する金山であり、その金鉱石は全国の博物館に展示され、また教科書にも掲載されています。

■鹿児島県の化石 「甕島・獅子島の白亜紀動物化石群」

首長竜をはじめアンモナイトやサンカクガイなど白亜紀の海生動物の化石がたくさん産します。特に首長竜の化石は体の多くの部位が見つかっており、全国的にも重要な

標本です.

なお、鹿児島市中央公民館で開催中の「地質情報展 2014 かがしま」(9月9日プレスリリース済)では、シラスと溶結凝灰岩、甕島のイノセラムス(二枚貝)の化石、菱刈鉱山の金鉱石が展示してあります.

今回は鹿児島県の「県の石」を先行して認定いたしました。現在ほかの各都道府県の「県の石」のご推薦を募集しております。ぜひ、郷土の「岩石」「鉱物」「化石」をご推薦ください。日本地質学会のホームページの専用フォームより必要事項をご記入のうえご応募ください。採用された方には抽選で記念品を贈らせて頂きます。できるだけ多くの皆様の推薦をお待ちしております。

【応募先】

一般社団法人 日本地質学会ホームページ

<http://geosociety.jp>

【対象】 天然に産する岩石、鉱物、化石のうち、各都道府県を代表するものが対象です。奇岩などの景観、および石碑等の人工建造物は含みません。

【応募資格】 どなたでも応募できます。ただしお一人様あたり各都道府県に対して、岩石、鉱物、化石を1種類ずつまでとさせていただきます。

【応募締切】 10月31日まで

【発表】 厳正な審査のうえ、2015年初旬に日本地質学会のHPにて発表します。

【問い合わせ先】 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-8-15 井桁ビル6F

電話：03-5823-1150 (代表) FAX:03-5823-1156

main@geosociety.jp

2014. 9/13 追記：鹿児島県の鉱物 「菱刈金山の金鉱石」を正確を期するため「菱刈金山の金鉱石(自然金)」と追記しました。